



「アジア・太平洋地域渡り性水鳥保全戦略」
推進事業報告会

2004/07/14 (水) 13:30-15:30
谷津干潟自然観察センター

東アジア・オーストラリア地域を渡る水鳥にとって国際的に重要な生息湿地の重要生息地ネットワークの取り組みを含む「アジア・太平洋地域渡り性水鳥保全戦略」推進事業の報告会が、千葉県習志野市にあるラムサール湿地・シギチドリ類重要生息地ネットワーク参加地：谷津干潟で開催されます。

現在のとりくみは2001年から2005年までの5年間を対象としていますが、次の2006年から2010年までの取り組みのための議論も始まっています。シギチドリ類、ツル類、ガンカモ類からそれぞれの活動の進展状況の報告や、2004年4月に英国エジンバラで開かれた国際会議「世界の水鳥」の報告、環境省のアジア湿地保全事業の報告もあります。どうぞお出かけください。

報告内容 (予定)

- 1) フライウェイ事業の進行状況・次期戦略へのスケジュール (環境省)
- 2) エジンバラ世界水鳥会議の報告 (宮林 泰彦, AFO, 雁を保護する会)
- 3) アジア湿地保全事業の報告 (シンバ・チャン, 財団法人 日本野鳥の会)
- 4) 各フライウェイ主要活動報告
 - a) シギ・チドリ類フライウェイ：湿地学習講座など (大倉 寿之, WWF ジャパン)
 - b) ガンカモ類フライウェイ：トモエガモプロジェクト・2003韓国シンポジウム報告など (田尻 浩伸, トモエガモプロジェクトチーム, 加賀市鴨池観察館 / 財団法人 日本野鳥の会)
 - c) ツル類フライウェイ：2003モンゴルシンポジウム・研修会報告、ツル分散事業報告など (シンバ・チャン, CFO, 財団法人 日本野鳥の会)

[お問い合わせ]

「アジア・太平洋地域渡り性水鳥保全戦略」推進事業
日本国内事務担当
財団法人 日本野鳥の会
金井 裕、シンバ・チャン、古川 セツ
TEL 042-593-6871 / FAX 042-593-6873

[会場案内] 谷津干潟自然観察センター <http://www.city.narashino.chiba.jp/~yatsu-tf/>

電話：047-454-8416 / 開館：午前9時～午後5時 (入館は午後4時30分まで)

入館料：高校生以上300円、小中学生無料

- < 京成電車利用の場合 > 京成谷津駅より徒歩30分
- < JR京葉線利用の場合 > ・ JR京葉線新習志野駅より徒歩20分
・ JR京葉線南船橋駅より徒歩20分
- < JR総武線利用の場合 > JR総武線津田沼駅よりバス
・ 津田沼駅南口バス乗り場9番「谷津干潟行き」に乗車。
 終点「谷津干潟」下車。徒歩約15分。
・ 津田沼駅南口バス乗り場10番「新習志野駅行き」に乗車。
 「津田沼高校」下車。徒歩約10分。